

12月 イチゴ 栽培管理 (2024)

アグリ技研 (株)

日	生育期	肥培管理
1日	栄養成長期	<p>電照・前夜温確保の調整で生育促進</p> <p>・ 肥大促進に「ふとる」5kgや「カリっと」1kg。 ・ 根域充実に「アミクエ」5～7日置き5～10kg灌水処理。 ・ 「コラーゲン・ラボ」500倍の葉面散布又は灌水処理。</p>
2日		
3日		
4日		
5日		
6日		
7日		
8日	生殖成長期	<p>・ 定期的に「カル元気」や「有機カルトップ」の施肥。 ・ 生育促進に「ウルル18号」5kg灌水処理。 ・ 草勢維持に「コラーゲン・ラボ」500倍の葉面散布。</p> <p>ハウスの開閉と同時に炭酸ガス施用 <u>均一濃度 (日中の濃度は450～500ppm)</u></p>
9日		
10日		
11日		
12日		
13日		
14日		
15日	生殖成長期	<p>・ 定期的に「カル元気」や「有機カルトップ」の施肥。 ・ 生育促進に「ウルル18号」5kg灌水処理。 ・ 草勢維持に「コラーゲン・ラボ」500倍の葉面散布。</p> <p>電照・前夜温 (3時間のアップ) の調整で生育促進</p> <p>・ 2番果の整理作業・複合環境制御の充実 ・ 出蕾・開花期に優良果実確保にホウ素の追肥</p>
16日		
17日		
18日		
19日		
20日		
21日		
22日	この時期は、収穫最盛期となり環境的には、厳寒期で生育パターンや品種では、株疲れとなる時期です。芯葉の展開位置や色・厚さを十分に把握して生育に応じた対策に努めましょう。	<p>・ 灰色カビ対策に「シリカ水」1000倍の葉面散布 ・ 草勢維持に「コラーゲン・ラボ」500倍の葉面散布 ・ 株疲れ対策「アミクエ」5～7日置き5～10kg灌水処理。</p>
23日		
24日		
25日		
26日		
27日		
28日		
29日		
30日		
31日		
ポイント	この時期は、収穫最盛期となり環境的には、厳寒期で生育パターンや品種では、株疲れとなる時期です。芯葉の展開位置や色・厚さを十分に把握して生育に応じた対策に努めましょう。	